

2020年（令和2年）4月17日

関係者各位

中京大学学長 安村仁志

個人情報を含む文書の誤送付について

このたび本学において、卒業生に対し、学位授与・卒業証明書1通を封入ミスにより誤送付してしまったことが判明いたしました。対象の皆様には、多大なご迷惑をおかけしました。深くお詫び申し上げます。

記

1. 誤送付した文書に含まれる個人情報

学位授与・卒業証明書1名分（卒業生の氏名、生年月日、学籍番号が含まれていました）

2. 誤送付発生の経過と対応

①3月10日（火）14時ごろ、本学教務課豊田オフィスにて、学位記と学位授与・卒業証明書を1名分ずつ封筒に入れる作業を行いました。その後、証明書の追加発行を申請した卒業生については、職員2名で確認しながら証明書類の追加封入作業をいたしました。その折り、別の卒業生の書類が重なっていることに気付かず封入してしまい、その後も封入物と発行願との間での枚数照合をしなかったため、学位授与・卒業証明書1通が別の卒業生の封筒に入ったままとなってしまいました。

②3月19日（木）に卒業生に対して書留で学位授与・卒業証明書を発送いたしました。翌3月20日（金）12時ごろ、卒業生の保証人様より、別人の学位授与・卒業証明書が同封されていたとの電話連絡があり、文書の誤送付が判明し、その場で謝罪いたしました。

③誤送付に至った経緯及び対象者の確認を行いました。3月20日（金）16時ごろ、他の卒業生に自分の証明書が送られてしまった卒業生に対し、誤送付があった旨報告をし、謝罪いたしました。

④誤送付した証明書は、3月25日（水）に、誤送付先から回収いたしました。

3. 具体的な再発防止策について

今後、学生宛の発送作業を行うときには、複数体制で誤りがいないかチェックすることいたします。

また、個人情報保護につき一層の徹底に取り組んでまいります。

以上